

広 報

みなみふらの

11

2023. NOVEMBER No.812



- P 2~3 令和5年度上半期財政事情
- P 4 まちの話題・出来事 (道の駅南ふらので感謝祭と幾寅地区交流会を開催)
〃 (南富良野高等学校の生徒と車座ミーティングを開催)
- P 5 〃 (道の駅南ふらので軽トラ市を開催)
〃 (フォレストタウン記念植樹祭)
- P 6 町議会定例会 行政報告
- P 7 町議会定例会 行政報告、教育委員・人権擁護委員の紹介
- P 8~10 カメラレポート
- P 11 地域おこし協力隊・町公式SNSの紹介
- P 12 教育委員会通信
- P 13 南富高新聞、学校だより
- P 14 ほのお
- P 15 子育て支援センター「ぷっこ」だより
保育所の元気な子どもたち
- P 16 寄附・寄贈

稲刈り(下金山) (9月20日)

令和5年度 上半期財政事情

「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めにより、令和5年度上半期（4月1日から9月30日まで）の予算執行状況をお知らせいたします。
総務課財政係 ☎52・2112

まちの予算規模は？

全会計の予算総額は
63億9,220万4千円

9月30日現在の一般会計予算額は52億7,297万円で、当初予算から4億5,671万9千円増加しています。これは、JR根室線廃線に伴う公共交通確保対策事業や電力・ガス・食料品等価格高騰支援交付金事業、産地生産基盤パワーアップ事業などの補正を行ったためです。

また、6つの特別会計予算の合計額は11億1,923万4千円で、当初予算から1,263万円増加しており、全会計を合わせた本年度の予算総額は63億9,220万4千円となっています。

一般会計の執行状況

収入は・・・
一般会計の予算額と収入済額・支

交付税は予算額24億9,104万7千円に対し、収入済額は18億1,698万8千円で収入全体の約7割を占めています。
また、道の駅再編整備事業や公営住宅幾寅東団地改修事業などの財源に充てる国庫支出金は、事業が完了してから交付されるため収入割合は13.2%、同じく町有林整備などの財源に充てる道支出金の収入割合は38.0%となっており、町税の収入割合は62.9%、道の駅再編事業や東幾寅線整備事業などの財源に充てる町債（借金）は、来年3月以降に借入れるため9月30日までの収入はありません。

支出は・・・

東幾寅線整備事業などを含む土木費の支出総額は1億93万8千円で、予算額に対する支出割合は21.9%、借金を返済する公債費の支出済額は3億3,774万円で51.5%、また、特別職と一般職員に給与や手当を支払う職員費の支出済額は2億7,010万9千円で49.2%などとなっています。

一般会計全体の予算額に対する支出割合は40.5%で、前年度同期の41.4%より0.9%低く推移しています。

出済額の内訳は「表1」のとおりで、予算額に対して9月30日までに収入した割合は49.2%で、中でも地方

■町税の収入状況（令和5年9月30日現在）

税目	予算現額	収入済額	収入割合
町民税	1億2,091万4千円	6,571万2千円	54.3%
固定資産税	1億4,985万3千円	1億4,491万2千円	70.0%
軽自動車税	766万6千円	738万5千円	96.3%
町たばこ税	1,770万3千円	814万3千円	46.0%
鉱産税	27万1千円	14万7千円	54.2%
合計	2億9,640万7千円	1億8,629万9千円	62.9%

特別会計の執行状況

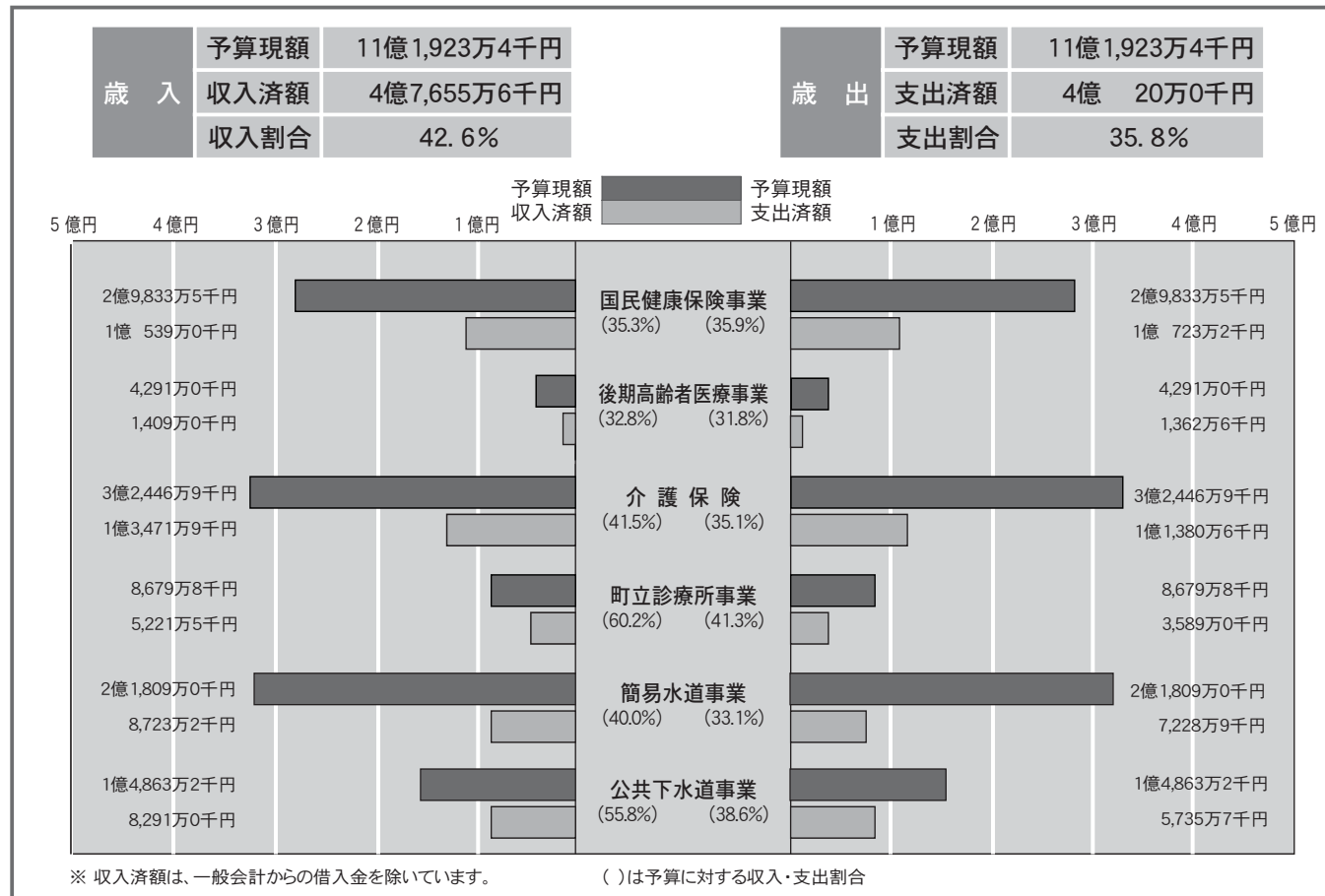
一般会計とは別に健康保険や介護保険、町立診療所、上下水道などの事業を行う特別会計の予算額と収入済額・支出済額は「表2」のとおりとなっており、特別会計全体の予算額に対する支出割合は35.8%で、前年度同期の37.8%より2%低く推移しております。

前年度からの繰越予算

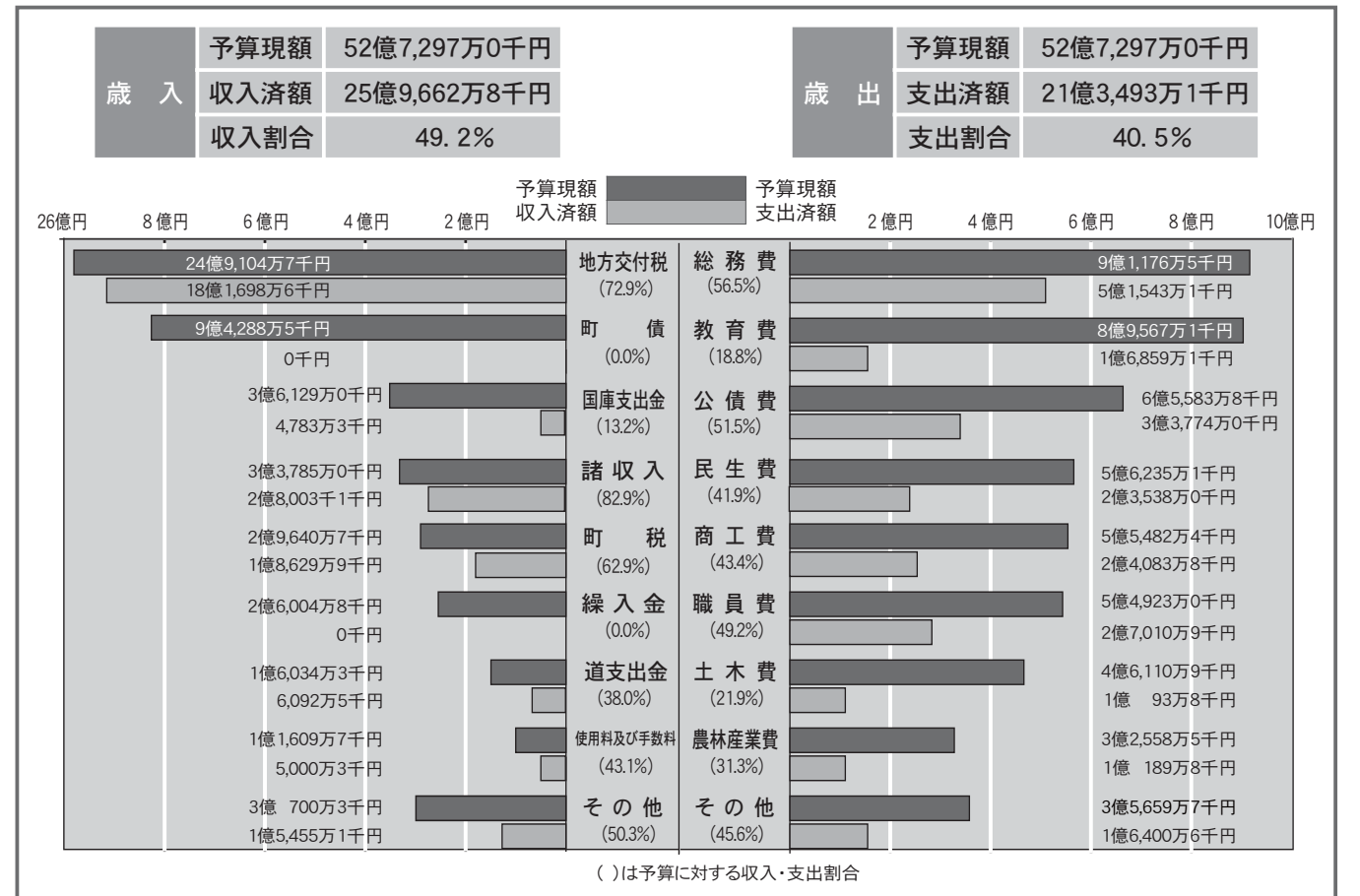
このほか、一般会計の前年度予算のうち事業費を翌年度に繰り越した道の駅再編整備事業や水槽付消防ポンプ自動車購入事業、農地耕作条件改善事業などの繰越予算が2億4,655万3千円あり、これらの事業の財源に充てる町債などの収入済額は5,140万円、繰越予算額に対する収入割合は37.0%、支出済額は1億2,411万8千円で支出割合は41.5%となっています。

また、特別会計では町立診療所事業特別会計でオンライン資格確認システム導入事業の繰越予算が41万9千円あり、支出済額は予算額と同額で支出割合は100%、全会計での繰越予算は2億4,698万2千円で支出割合は1億2,847千円で支出割合は46.8%となっています。

【表2】各特別会計予算の執行状況（9月30日現在）



【表1】一般会計予算の執行状況（9月30日現在）



道の駅南ふらので

感謝祭と幾寅地区交流会を開催

9月30日、南富良野まちづくり観光協会と南富良野町振興公社は、各関係機関の協力のもと、日頃から道の駅エリアを利用している皆さんに「ありがとう」の気持ちを込め「道の駅南ふらの感謝祭」を開催しました。

当日は、多くの方々が来場、物産センター売店では、振興公社が製造する特産品が感謝価格で販売され、複合型商業施設の各飲食店と「なんぶく香房森のパン屋」では、当日だけの限定メニューや特別価格での提供が行われました。買い物をした方には、ランチペア宿泊券や各飲食店の食事券、特産品



感謝祭の抽選会

の詰め合わせが当たる抽選会など感謝祭ならではのイベントや、「はたらく車大集合」として警察、消防、自衛隊車両の展示も行われました。また、感謝祭に合わせ同会場で、幾寅連合町内会が交流会を開催し、お楽しみ抽選会や型抜き、ヨーヨーすくいなど子ども達が遊べる広場が設置されたほか、保育所園児、キッズダンスチームの踊りや中学校と高校の吹奏楽部の演奏が披露され、町内からも多くの方々が道の駅エリアを訪れ、より一層の賑わいを見せました。



保育所園児 (よさこいソール)

道の駅南ふらので「軽トラ市」を開催

地元産の新鮮な農産物を販売

10月7日、道の駅南ふらのでトラックの荷台で地域の農産物等を対面で販売する「南ふら軽トラ市」が開催されました。

軽トラ市は、地元産の農産物の魅力発信や消費拡大による地域農業の振興を図るとともに、道の駅の更なる賑わい創出を狙い、町内の農産物生産者5件とJAFふらの、町振興公社が参加して今回初めて行われ、当日は道の駅物産センター前の駐車場前に、軽トラック5台と物販ブースが設置され、地元産「じゃがいも」「人参」「玉ねぎ」「長ねぎ」「大根」「かぼちゃ」や「ぶどう」のほか、JAFふらの、



町振興公社の農産物加工品が並べられました。

肌寒い曇り空の日でしたが、開店前から町内外の多くの人が集まり、午前11時の販売開始と同時に、「人参」「大根」「長ネギ」などが飛びように売れていました。

買い物をした方からは「新鮮な農産物を安く購入することができた」「対面なので生産者から料理の仕方など聞け良かった」など話されています。

町では、関係団体や地元農家と協議し、次年度以降の開催を検討していきます。

南富良野高等学校の生徒と「車座ミーティング」を開催

「車座ミーティング」

町長が町内で活動をしている団体やグループ及び学生の方と同じ目線に立って直接話し合い、コミュニケーションを図りながら、町政の課題解決につなげる機会として開催しています。

10月2日、南富良野高等学校3年生の生徒3名と、高橋町長が直接意見交換を行う「車座ミーティング」が開催されました。

意見交換は、生徒が事前に本年度から施行されている第6次総合計画を授業で調べ、一人ひとりが興味を持ったものに対し意見が出されました。高橋町長は、生徒の意見に熱心に耳を傾け、意見交換後に「率直な意見が聞けました。町政に役立てていきたいと思います」と話をして「車座ミーティング」が終了しました。

「車座ミーティング」は、昨年度5回開催され、今年度は林業事業者とも開催をしています。



▲南富良野高等学校3年生

○意見交換内容

- ① 来年度からバス通学になるが、JRと同じくらいの便数が必要だと思つた。7月に配布された地域振興券は、なぜ家族数でなく世帯数だったのか。
- ② 計画策定の高校生に対するアンケートで、町に住み続けたいと思つた人を増やす方法はあるのか。
- ③ 高橋町長から
① 幾寅方面は、今のJRの便数に都市間バスも物産センターで乗降可能として増便も図るので、利便性は上がると思つた。
② 国の交付金などもあるが、行政もできれば家族数で交付したかったが、今回はそこまでは難しく世帯数での交付となった。
③ 世代間の中でどのような政策を行い、生活しやすくするかが住み続けやすさに繋がっていくことだと思つたが、決定的なものは難しい。

町では、「車座ミーティング」を希望される団体やグループ及び学生の方のご連絡をお待ちしています。

「連絡先」
・企画課企画振興係(一般団体等) 52-21115
・教育委員会学校教育係(学生等) 52-21145

「フォレストタウン記念植樹祭」

結婚やお子さんの誕生を記念して

9月30日「フォレストタウン記念植樹祭」が、金山小果樹農園で行われました。

この事業は、結婚やお子さんの誕生など、記念すべき事柄があったご家族が、町民参加の森づくりを目的に、これまでかなやま湖畔のフォレストタウンの森で284本の記念植樹と、令和元年度からは、町内で栽培されている果樹にも親しんでもらうため、金山小果樹農園で33本の記念植樹を行いました。

植樹祭には、昨年7月から今年6



月までに結婚された方や、お子さんが誕生されたご家族2世帯、5名が参加し、晴天のもと、約1・5メートルほどのサクラソノの苗木を、ご家族で協力しながら植樹していました。

植樹後には、全員で記念撮影を行い、参加した皆さんへ木製の額に入った記念証と金山小果樹農園で栽培されたぶどうが贈呈され、わが子と苗木の成長を楽しみにしながら会場を後にしました。

町議会定例会 行政報告

令和5年9月20日から開催されました町議会
第3回定例会において、高橋町長が5件の行政
報告を行いました。

令和5年第3回
定例会
9月20日



町長の 行政報告

■かなやま湖畔キャンプ場周
辺における熊出没情報に対
する対応について

8月9日午前8時20分頃
キャンプ場鹿ノ沢川付近の道
道沿い及び午後3時30分頃
にはログホテルチ付近町道
において、近くを通りかかっ
た観光客が熊を目撃したとの
情報が2件寄せられました。
町としては利用客の安全対
策を図る必要があると判断し、
野外活動を主とするキャン
場並びにオートキャンプ場
について翌日10日から安全が確
保されるまでの間、立ち入り
禁止の措置を講じ、キャン
場周辺で営業を行っている事
業者とは情報共有し注意啓発
を行いました。

辺に熊捕獲用箱罠を3基設置
し、さらに朝・夕の1日2回
猟友会の協力のもと巡視を行
うなど警戒を強化し安全の確
保に努めたところであります
その後、8月14日までの5日
間、目撃情報、足跡や糞など
熊出没の痕跡がなかったこと
から翌日15日よりキャンプ場
の営業を開始し、オートキャ
ンプ場については16日より営
業を開始したところでありま
す。

町民や町外の方には、町及
び振興公社のホームページ並
びに観光協会のSNSなどを
通じて周知をしたところであ
り、お盆期間中の行楽シーズ
ンということもありキャン
プを楽しむにされていた観光客
の皆さまには大変ご迷惑をお
掛けしたところであります。

道内では熊の生息数が増え各
地での出没が相次いでおり、こ
のたびのキャンプ場閉鎖を踏
まえ、町では人的被害を防ぐ
ため熊出没時の対応方針を定
め、今後は捕獲用箱罠の画像
データをスマホやタブレット
などで確認できる自動撮影カ
メラや電気柵などの設置を進
め、キャンプ場の安全対策に
万全を期してまいりますので
ご理解をお願いいたします。
また、去る9月6日には、
北海道議会及び道庁担当部局
に対し、富良野沿線5市町村

長による「鳥獣害対策の推進
における要望」活動を実施し
てまいりました。

■かなやま湖湖水まつりにつ
いて

7月29日に第52回かなやま
湖湖水まつりが開催されまし
た。
まつり会場には、飲食店や
ボディスalon、ネイル体験、
アクセサリーの作製など
ファッション系の出店もあり、
地元から12の出店があったほ
か、町外からキッチンカー12
台の出店もあり賑わいを見せ
ておりました。

イベントでは、アウトドア
体験会や金山ダム見学会とス
テージショーでは町内の女性
団体による湖水音頭、キャラ
クターショー、お笑いライブ
ショーが披露され、最後には、
本町出身歌手で観光大使の石
上久美子さんによるライブが
行われました。

その後、まつりのファイナ
レを飾る打ち上げ花火では例
年より1千発多い3千発の花
火が打ち上げられ、町内及び
キャンプ場利用客など約5千
人の来場者が楽しんでおりま
した。
この度のかなやま湖湖水ま
つりの開催に当たり、ご協力
いただきました関係機関の皆
様に感謝とお礼を申し上げます。



作況調査

が影響し「70」で「かなり不
良」と判断されております。

■建設工事の進捗状況について

9月1日現在における町発
注工事の進捗状況は、道の駅
再編整備に伴う円形花壇撤去
等工事、南富良野小学校体育
館屋根防水等改修工事、下金
山西団地屋根外壁改修工事、
落合町有住宅解体工事、幾寅
市街地北4条線舗装工事が既
に完了している他、公営住宅
幾寅東団地改修工事、移住体
験住宅改修工事、道の駅再編
整備に伴う公園整備工事他8
件については、工期内に完了
見込みで順調に工事が進めら
れております。

■「MIZBEIステーション」
の登録について

国道38号太平洋橋近くの敷地
で札幌開発建設部が整備を進
めている河川防災ステーション
は、平成28年8月の台風によ
り甚大な被害を受けた幾寅
地区の水防能力を強化し、災
害時の拠点及び緊急復旧用の
資材備蓄基地であります。こ
のため、国土交通省から河川
防災ステーションを災害拠点
だけでなくレクリエーション
やアウトドアによる賑わい創
出も担う施設として全国で12
例目、道内では初となる「M
IZBEIステーション」として
登録され、去る9月8日に
札幌開発建設部長が来庁し国
土交通省水管理・国土保全局
長からの登録証の伝達が町に
対し行われました。この事業

は札幌開発建設部が実施主体
となり、災害時の利用のほか
平時において住民や観光客な
どが利用できるものとなりま
す。又、同時に「かわまちづ
くり計画」も登録され、「MIZ
BEIステーション」内の備
蓄土砂上のスペース並びに太
平橋付近から伊勢橋付近まで
の河川敷にパークゴルフ場を
それぞれ設置するほか、カ
ヌーやラフティング体験など
のアウトドアを楽しんでもら
う護岸整備などが計画されて
おり、令和10年度供用開始を
目指し進められます。町とし
ては今回の登録を好機と捉え、
道の駅や周辺施設とともに交
流人口を増やし更なる賑わい
づくりを進めてまいります。



工事が着工されたMIZBEIステーション

中村 孝典さんを教育委員に任命

平成27年10月から8年間、教育委員としてご尽力いただきました大神裕全さん（幾寅）が、この度、任期満了により退任され、新たに中村孝典さん（幾寅）が教育委員に任命されました。

中村さんは、9月20日から開催されました第3回町議会定例会において、同委員の任命の同意を得て、10月1日付で高橋町長から辞令が交付されました。任期は令和9年9月30日までの4年間です。



新たな人権擁護委員に米木 厚子さん

令和2年10月から人権擁護委員としてご活躍いただきました山下勝子さん（幾寅）が、この度退任され、新たに米木厚子さん（幾寅）が10月1日付で法務大臣から委嘱され、ご活躍いただくことになりました。

人権擁護委員は、人権の啓発運動をはじめ、いじめや差別・誹謗中傷などの人権に関わる相談活動を法務局と連携を図りながら行っていきます。

相談は無料で、個人の秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

人権擁護委員 幾寅 米木 厚子 TEL52-2028



かなやま湖湖水まつり

町長がガイドを務めるツアーの開催（9月23日）

北海道中央バス株式会社による「町長がガイド」を務めるバスツアーが、1泊2日で本町と上富良野町を巡るプランで開催されました。

バスツアーは、高橋町長がバスに同乗して金山ダムや幾寅駅などの見学のほか、道の駅での買い物などを楽しみ、宿泊地のログホテルラーチで夕食会が行われました。

ツアー客の皆さんは、町長自らが町の魅力や当時の苦労話などを話すツアーに大変満足をして、本町を後に2日目の上富良野町へ向かいました。



美しい風景の色鉛筆画展（9月30日～10月11日）

埼玉県在中の金山和美さんが、ログホテルラーチと保健福祉センター「みなくる」で色鉛筆画展を開催しました。

金山さんは、毎年ラーチで色鉛筆画展を開催し、色鉛筆画を楽しみにしている宿泊者や町内の方もいて、昨年からは「みなくる」でも色鉛筆画展を開催しています。

今年もラーチや「みなくる」には、本町を中心とした周辺地の色鉛筆画が展示され、訪れた方は色鮮やかな美しい風景の作品に目を奪われていました。



秋空の下マラソン大会（10月7日）

町スポーツ協会（西山雅明会長）主催による「かなやま湖マラソン大会」が、町保健福祉センターみなくるを発着点に53名の選手が参加して、開催されました。

大会は、小学校低学年2kmから一般年齢別10kmまでの男女別種目とオープン種目として4kmウォーキングなど15種目が行われました。

各選手は一斉にスタートを切り、かなやま湖畔を彩る紅葉の景色を楽しみながら走り、気持の良い汗を流していました。



福祉の担い手となる留学生が本町を訪問（10月10日）

旭川福祉専門学校の留学生が、視察見学のため本町を訪れました。

同校では、留学生の卒業後の就労先として介護老人福祉施設等の視察見学を行うため各自治体を訪問しています。

本町では、特別養護老人ホーム「一味園」のほか、幾寅地区の各商店や金融機関など生活に密着した場所を視察見学し、保健福祉センター「みなくる」で町の紹介や先輩外国人介護員の話などを聞きました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら企画課広報統計係（☎52-2115）又はEメール（koho@town.minamifurano.hokkaido.jp）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT



息の合った演奏を披露（9月18日）

南富良野中学校体育館で同校吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。

演奏会では、部員4名と顧問の教諭2名も参加し息の合った演奏のほか、南富良野高校吹奏楽部とのコラボ演奏など11曲が披露され、来場した方々から熱い拍手が贈られました。

また、演奏会の最後には引退する3年生から、少人数にも関わらず旭川吹奏楽祭に出場できたことや、定期演奏会を開催できたことに対し顧問の教諭や保護者、地域の方に感謝の気持ちが伝えられました。



稲刈り体験で先人の苦勞を学ぶ（9月20日）

南富良野西小学校では、児童が春に田植えを行った「はくちょうもち」が稔り、永井洋平さん（下金山）と下金山老人クラブの協力のもと、稲刈り体験を行いました。

児童は、永井さんや下金山老人クラブの皆さんから稲刈りの仕方や鎌の使い方などの説明を受け、黄金色の稲を丁寧に刈り取っていました。

刈り取られた稲は、後日、児童が脱穀なども行い、機械がない時代の先人たちの苦勞を体験しました。



交通安全旗の波作戦（9月21日）

町民体育館の前で、秋の交通安全を呼びかける旗の波作戦が実施されました。

町交通安全協会と交通指導員協議会、幾寅・落合駐在所、幾寅婦人会、幾寅寿クラブの皆さんが、国道沿いの歩道に立って交通安全の旗を振りながら、通過する車両に安全運転やシートベルトの着用を呼び掛けました。

本町の地域おこし協力隊として

「中谷 仁彦さん」と「武藤 真友さん」が着任されました

本町の観光や自然などの情報発信をSNSなど活用して強化を図る「情報発信強化員」と、本町の農産物加工品の普及や生産などの推進を図る「農産物加工品推進員」として、10月1日付で着任されましたので紹介します。



「情報発信強化員」 中谷 仁彦

○出身地 北海道札幌市
○特技 SNSなどを使った発信(自身のSNSフォロワー数 1800人ほど) ホームページ制作
○趣味 ロードバイク、スキー、釣り、キャンプ、音楽
○町民の皆さんへ
長らく製造業に携わりながら、WEB制作やIT系企業での経験を積んでまいりました。私の趣味は多岐にわたり、SNSを通じて地域の魅力を発信することや、アウトドア活動を楽しんでいます。
SNSやITの力を駆使して、南富良野町の魅力をより多くの人々に伝え、地域の活性化に貢献したいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



「農産物加工品推進員」 武藤 真友

○出身地 北海道札幌市
○趣味・特技 ロードバイク、ロードレース鑑賞、スキー、アニメ
○町民の皆さんへ
長い間菓子工場で働いた後、コロナを機に栄養士の経験を生かし、前職は保育園の調理の仕事に挑戦しました。その経験を土台に、今回、地域おこし協力隊として農産物加工センターに務めることとなりました。
新しい場所での仕事を通じ、地域の皆さまと共に、この町の未来を切り拓いていくことに期待と喜びを感じています。どうぞよろしくお願いたします。

地域おこし協力隊員制度とは・・・

地方において都市地域等からの人材を受け入れ、地域おこし協力隊員により「地域協力活動」を行ってもらい、その土地に移住・定住してもらうことで、地域力の維持・強化を図る制度です。

南富良野町公式SNSをよろしくお願いたします

町では、LINEやフェイスブック、エックス、インスタグラムなどのSNSを活用した情報発信を行っています。今回、新たに地域おこし協力隊として情報発信強化員が着任されましたので、町民の皆さんのお役に立つ情報や町外へ町の魅力などをより一層発信していきますので、それぞれのSNSをフォロー・登録をお願いします。



LINE

instagram

facebook

X

・QRコードは町ホームページ
(<https://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/>)
にもQRコードを載せていますので、
ご覧ください。

※今までお使いの町のLINE公式アカウントは11月1日より変更となりますので、お手順をお掛けしますが記載している新たな公式アカウントのQRコードで登録をお願いいたします。
※SNSで発信する情報については、主にLINEが町内向け、それ以外が町外向けの内容となっています。
※フォローや登録方法が解らない場合、お気軽に企画課広報統計係 (TEL52-2115) までご連絡ください。



木材の魅力を発信する建物に登録 (10月12日)

道の駅エリアの複合商業施設が、道産木材の認知度の向上と木造建築物の推進を図る「HOKKAIDO WOOD BUILDING (ホッカイドウッドビルディング)」に登録されました。
複合商業施設は、建物の大部分に本町産のカラマツやトドマツを使用しており、今回の登録をきっかけに、道の駅を訪れる方へ町産木材の温もりや素晴らしさなどの魅力を知っていただくと期待をしています。



思いやりの心を大切に (10月14日)

南富良野西小学校では、米木 厚子人権擁護委員を招いて、人権教室を行いました。
教室では、相手への思いやりの心や生命の尊さを学ぶため、友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめなどに立ち向かう勇気の大切さを伝えるDVDを鑑賞し、教室の最後には、米木委員から、児童へ「ささいなことで友達を嫌いになることもあるかも知れませんが、相手の気持ちも考えた行動を取れるようになって欲しいです」と話されていました。



みんなで楽しむコンサート (10月15日)

公民館事業として、保健センター「みなくる」で、高齢者施設や社会教育の教育講座などで演奏を行っている旭川市のボランティアバンド「USB」を招き、バンドコンサートを行いました。
コンサートでは、昭和ソングやオリジナル曲など17曲が演奏されたほか、演奏の合間には音楽と健康の話や坂本 九さんの「上を向いて歩こう」を来場された皆さんと一緒に歌ったりと、演奏者と音楽の楽しさを共有できる時間となりました。



農産物直売所作倶楽感謝祭 (10月15日)

下金山地区の農産物直売所「作倶楽」が、今シーズン5ヶ月間の最後の営業日に収穫感謝祭を行いました。
午前9時の開店前から多くの買い物客が訪れ、駐車場に設置された屋外売店には、秋に収穫された玉ねぎやじゃがいもなど多くの種類の野菜やほくちょう米などが感謝価格で並び、トマト、サツマイモの詰め放題や名物おはぎ、赤飯も大人気でありました。
また、買い物をされた方の先着100名には、かぼちゃ1玉が配られ、感謝祭は大盛況でした。



▲インターンシップ (株)ノースギア

インターンシップ(職業体験)と報告会を行いました!
8月22日(火)〜23日(水)に、インターンシップを行いました。本校では毎年、2学年で実施しているキャリア教育の一環です。町内を中心に合わせて11社の官公庁、企業の皆さまのご理解とご協力をいただき、生徒は自分で希望した業種の仕事を体験し、職業を学び、進路意識を高めることができました。また、9月5日(火)には報告会を開催し、それぞれが体験した内容を全校生徒、来校いただいた企業の皆さまの前で発表しました。2年生からは、「担当した職員の方が熱心に教えてくれ、仕事を通して人への接し方の大切さを学んだ」と

南富高新報

第78号

発行 南富良野高等学校

間の使い方が大事だということがかつたので、これからの学校生活でも意識して行動していきたい」といって体験談が報告会の中で述べていました。また、今回聴講した1年生からも「先輩の話を聞いて、意識しながら取り組む事、これから生かしていこうと思うことなど、まずは生活の中で考えることが大切だと思っただ」といった感想が聞かれました。
インターンシップは、生徒にとって仕事の体験に留まらず、地域の産業や、人とのつながりから学びを深めることができる貴重な機会となっています。
今回、ご協力いただきました各関係者の皆さまに、改めて感謝申し上げますとともに、これからも、本校生徒の進路学習の向上に、地域の皆さまの温かいご支援をよろしくお願



▲インターンシップ報告会

シリーズ学校だより 246

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野中学校▶▶



演じるじゃない。役になるんだ。くみんでつくる。大舞台ここにあり。19回学校祭を9月9日に開催しました。各学年の演劇発表、有志発表、学年代表生徒による英語暗唱発表及び意見発表、そして全校合唱と、大変中身の濃いものとなりました。
演劇発表では1年生は、童話「3匹のこぶた」と「赤ずきん」をミックスした「3匹のブタずきん」というユニークな劇を創り上げ、生徒一人ひとりの個性が生かされたものになりました。2年生は、劇団「横山先生とゆかいな仲間たち」による、主人公が人生ゲームのルーレットを回して不思議な世界の扉を開いていく「ルーレットをまわして」を元氣いっぱい演じました。3年生は、自分の代わりに面接を受けてくれるロボット「面接



代行AIロボ『カエタマンX』と面接官のやりとりを通じて、コミュニケーションの盲点をユーモアたっぷりに演じました。英語暗唱発表は各学年の代表が登壇。1年生は「自己紹介」、2年生は「思い描く夢の旅」、3年生は「思い描く夢の旅」について、3年生は「好きな有名人」について紹介と、英語の授業で身に付けた英語力を遺憾なく発揮していました。
意見発表では、「森の破壊」、「シートベルトの大切さ」、「押し休暇」など、自分の体験を交え堂々と持論を発表していました。
また、全校合唱や有志発表でも、生徒たちは練習を通して高めた表現力・発信力で、自分たちの思いをしっかりと伝えることができた学校祭となりました。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

町の文化財や史跡について紹介します 第14回目は「水稲発祥の地」です。

※第13回目「鹿越駅」は10月号に掲載しています。

明治末期における富良野地方の水稲試作、造田事業は年を追って高まった。本村における水稲試作は、明治41年(1908年)に下金山において、中島吉太郎が約一畝歩を造田し、水稲を試作したのが、本村水稲栽培の先駆となった。

「南富良野町史上巻」から引用抜粋

水稲発祥の地の歴史は、村史・町史に詳しく記載されています。下記QRコードからご覧ください。



現在の水稲発祥の地(下金山地区)



村史



町史

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

舞台芸術公演事業開催のお知らせ

☆糸と紙コップの楽器(ストリングラフィ)でコンサートを行います。

開催日時: 令和5年12月16日(土)

受付: 14:00~

公演: 14:30~15:40

会場: 南富良野高等学校体育館

(体育館玄関より入場下さい)

駐車場: 校舎東側駐車場をご利用ください。

入場: 無料(申し込み不要)

対象: どなたでもOK



『なぜこんな音が出るの??』
不思議な世界をお楽しみください。

糸と紙コップの楽器(ストリングラフィ)の動画は右記QRコードより確認できます。



英会話教室受講生募集中

○日常英会話編Ⅲ

1. 開催日 12月4日、11日、18日
2. 内容 緊急電話、旅行など
3. 申込締切 11月24日(金)まで
詳細は教育委員会まで
TEL 52-2124

南富良野を囲む山々にも、黄色やオレンジ色など色鮮やかな紅葉が見られるようになり秋の深さを感じます。木の実を求めて顔を出すエゾリスも今年はたくさん見ました。皆さんもおうちの周りの秋を見つけてみてください。



☆ぷっこクラブ (救命救急講習会)

AEDの操作方法など消防署員の方にわかりやすく教えて頂きました。



☆ぷっこクラブ (クッキング)

ゆでたじゃがいもとでんぶをまぜまぜ、こねこね。初めてのいもち、もりもり食べました。



☆ぷっこクラブ (お散歩)

お散歩バックを持って秋を見つけにお散歩へ。ゆっくり歩いて駅でひと休みしました。



☆0歳ぷっこ

お天気の良い日に小学校のグラウンドへ行きました。お母さんと木陰でのんびり過ごしました。

保育園の元気な子どもたち

幾賓保育所

9月は、「たんぼほ組」と「ちゅうりっぷ組」の園児が、金山小果樹農園に遠足に行きました。ぶどうがたくさん実っていて、子どもたちは、ぶどうを食べたり収穫を行ったり畑の中を走ってみたいと、元気いっぱい楽しい秋の一日を過ごしました。昼には、もちろんお母さんが作ってくれたお弁当もおいしく食べてきました。



金山保育所

10月の爽やかな秋晴れの日、みんなで給食を外で食べました。段々と寒くなり外での活動が減ってきているので、子どもたちは「外は気持ちいい〜！」と言いながら、もりもり給食を食べていました。



寒い季節は要注意！！
 ~ヒートショック・インフルエンザ~

これから寒さも本格的になってきます。11月から3月の冬場にかけてヒートショックや感染症が流行の時期になります。寒い季節を乗り越えるために以下のことに注意してください。

○ヒートショックとは…

急激な温度変化により身体が受ける影響のことで、暖かい居間から冷えている浴室、脱衣室、トイレなど、温度差の大きいところへ移動すると身体が温度変化にさらされて血圧が急変し、脳卒中や心筋梗塞などを引き起こします。

特に冬場の入浴では、暖かい居間から寒いお風呂場へ移動するため、熱を奪われまいと血管が縮み、血圧が下がります。お湯につかると血管が広がって急に血圧が下がり、大きく変動することになりますので、注意が必要です。



☆注意ポイント

- ・脱衣所と浴室を温める
- ・お風呂の温度は低め(41度以下)に設定
- ・ゆっくりとお風呂から出る
- ・入浴前は飲酒を控える
- ・長時間の入浴を控える

○インフルエンザの予防とは…

毎年秋から冬にかけて、インフルエンザの流行シーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化する恐れもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。手洗い、うがい、マスクの着用などを心掛けましょう。また、ワクチン接種を受けることは重症化を防ぐための方法の一つです。



南富良野支署出動件数 (令和5年1月1日~9月30日)

○救急出動 102件 (うちドクターヘリ要請件数14件) ○火災出動 0件 (うち他市町村応援出動 1件)
 ○救助出動 2件

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し、紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾寅 佐々木智子様より故佐々木正勝様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

○札幌市 植村雅文様より故植村通彦様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

○帯広市 水上オートバイ愛好会様より町の振興に対する寄附として 三万二千五百円

○下金山 中田外喜子様より故中田國男様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

○幾寅 佐々木智子様より故佐々木正勝様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

○幾寅 谷口順子様より故谷口ト

シ子様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

○金山 山上隆裕様より故山上隆生様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

○富良野市 佐藤克久様より故佐藤謙一様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

○札幌市 植村雅文様より故植村通彦様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

○札幌市 保科浩様より故保科スズ子様生前のご厚志に対するお礼として 三万円

○幾寅 町商工会女性部様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 二万円

○匿名希望 社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 一万円

一味園・からがね園・ごまの園・ふくしあへ

○幾寅 五十嵐 柳子 様

☆お誕生おめでとう

幾寅 吉田 玲り人ひと

令和5年8月31日生まれ

★お悔やみ申し上げます

金山 中田 國男(94)

令和5年9月5日逝去

幾寅 佐々木 正勝(85)

令和5年9月9日逝去

金山 山上 隆生(93)

令和5年9月11日逝去

幾寅 谷口 トシ子(96)

令和5年9月20日逝去

幾寅 保科 スズ子(92)

令和5年9月23日逝去

🍁わたしたちのまち

(令和5年9月末日現在)

人口 2,305人(△6)

男 1,176人(△5)

女 1,129人(△4)

世帯数 1,331戸(△2)

()内は前月比